平成 30 年 4 月 12 日
會津アクティベートアソシエーション株式会社

AIZ'S-EYES
－会津の米で作った会津の日本酒－

會津アクティベートアソシエーション株式会社（以下、『AAA』と表記）は会津地域 17 市町村のアセットのグローバルバリュー化及びブランディングによる未来価値の創造、そして地域企業への経営支援を通した地域全体の経営変革を理念として、昨年 9 月に設立いたしました。

その中で弊社はブランディング事業の一つとして、全国的に各銘柄の知名度が高まっている会津地域の日本酒について統一ブランドを推進し、「日本酒」を通して会津の農業をきっかけとした地域活性化を目指すプロジェクトを立ち上げ、この度、会津のお米で作った会津の日本酒シリーズとして『AIZ' S-EYES』を製品化いたしました。

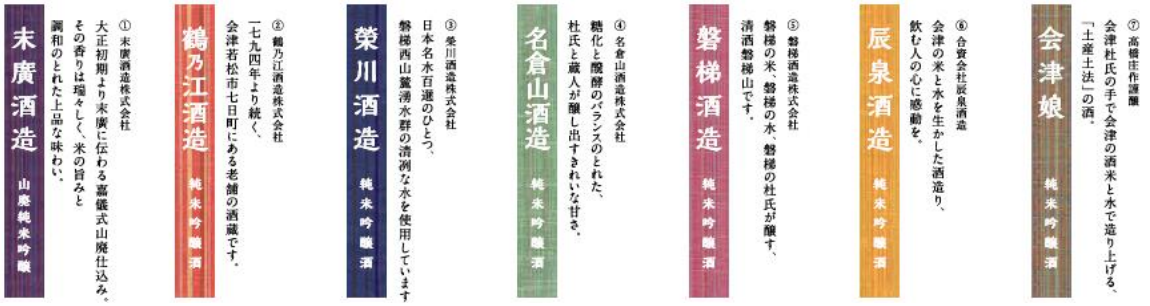
全国新酒鑑評会において福島県の金賞受賞数は 5 年連続日本一に輝いており、中でも会津地域の銘柄は半数以上を占めております。そこで、日本酒＝Japanese Sake における「Aizu」という地域ブランドを、フランスワインの「ボルドー」のように単なる地域名から連想できるような名産地・ブランドとして認知度向上を通し、日本酒の原材料である米の生産・販売量増加や観光への結びつきなどによる地域経済発展を目指していきたいと考えております。

◆ボトルデザイン（右写真参照）
・ボトルは今後の海外展開を視野に入れ、ワインクーラーに入るサイズとしています。
・日本酒のブランド名は統一ですが、仕込み蔵を別表記し、お客様にとっての好みの日本酒を選択してもらうことができます。

◆ロゴデザインの由来
・全体フォルム
　-「会/會」（＝会津地域）の文字、かつ酒蔵の杉玉のイメージ（右下図）
・上の部分の「^」
　-会津の風景の象徴である磐梯山、“Aizu”の頭文字「A」
　　酒蔵の屋根、会津地域全体が盛り上がる様子
・ストライプ模様＝「会津木綿の模様」を表現
・中央の結び目=会津の酒蔵の結びつき、人と人の絆
・その他
　-会津の象徴である「あかべこ」をモチーフ
　-キャップ下部分に、会津木綿模様をモチーフとした酒蔵名記載のシールを貼付

◆デザイナー：川村　貞知氏（http://sadatomo.com/）

1996 年に東京藝術大学大学院修士課程（美術研究科デザイン専攻）を修了し、㈱電通 クリエーティブディレクション局アートディレクター、文化庁派遣芸術家在外研修員ニューヨーク派遣を経て、2003 年に現在の有限会社 Sadatomo Kawamura Design を設立した。東京工芸大学 インタラクティブメディア学科　非常勤講師（' 15～）を務める。

平成 30 年 4 月 12 日
會津アクティベートアソシエーション株式会社

◆本プロジェクトに参加頂いた酒蔵一覧